



聖隸クリリストファー中・高等学校から進学に合わせた「グローバルスクールコース」を導入します。このコースは、聖隸クリリストファー小学校の「中高一貫コース」と聖隸クリリストファー中・高等学校の「中高一貫コース」を組み合わせたものです。

聖隸クリリストファー中・高等学校では、2022年4月より既設の「中高一貫コース」と聖隸クリリストファー中・高等学校から進学に合わせた「グローバルスクールコース」の2コース制を導入します。

「中高一貫コース」は従来の聖隸クリリストファー中学校の教育・学びを引き継ぐコースです。建学の精神である「隣人愛」をベースに礼拝、聖書からの

学びを大切にします。そして、栽培体験をする「農場労作」、奉仕作業をする「施設労作」など、実際に汗を流して働く体験から、自らが自然や命の大切さを実感し、他者への思いやりや感謝の心を育みます。また、中高6年間一貫教育を生かした、生徒個々の学力を段階的に導き伸ばす「学びプログラム」により難関大学合格を目指します。

「グローバルスクールコース」は聖隸クリリストファー小学校から内部進学する生徒に加え、中学校から新たに入学を希望する生徒を募集します。2022年4月は、小学校からの内部進学生と合わせ、1クラス(定員30名)でスタートします。

両コースの詳細については

聖隸クリリストファー中・高等学校ホームページをご覧ください。



## 中学校2コース制導入について

### — 中高一貫コース・グローバルスクールコース —

聖隸クリリストファー中・高等学校 校長 上村 敏正

行動、社会に参画し変化を起こす力を身に付けます。日本文化を理解した上で、国際社会に貢献できるグローバル人材の養成を目指します。

イエスはペトロに「多く与えられた者は、多く求められ、多く任された者は、更に多く要求される。新渡戸 稲造は『武士道』の中で、「武人階級の身分に伴う義務」に言及し、財産、権力、社会的地位を有する者は社会に対して、自ずと道義的責任を負うと述べている。

本学は主イエスの教えに基づく「生命の尊厳と隣人愛」を建学の理念として掲げ、「キリストの計り知れない富」を学生に提供する。学生は保健・医療・福祉・教育の場でその富を用い、多くの実を結んでいく。この富は、不思議にも使えば使うほど増し加わり、なんと天に蓄えられる、と聖書は告げる。

この富は隣人愛を生む。本学で学ぶ学生は、この財産を有する「貴族」として、聖書に裏打ちされたnoblesse obligeを表現していく。

そういえば、「施せし情は人の為ならず」と謳つたのは、新渡戸であつたことを想う。

発行者  
学校法人聖隸学園  
聖隸クリリストファー大学・大学院  
聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校  
聖隸クリストファー中・高等学校  
聖隸クリストファー小学校  
聖隸クリストファー大学附属クリストファーこども園

〒433-8558  
浜松市北区三方原町3453  
電話 053(436)5311  
<http://www.seirei.ac.jp>

### 聖句

『すべて多く与えられた者は、多く求められ、多く任された者は、更に多く要求される。』

ルカによる福音書（12章48節）



### 聖書のことば

聖隸学園 宗教主任 永井 茜司

多く任された者  
noblesse oblige

聖書によく見  
る。新渡戸 稲造は『武士道』の中で、「武人階級の身分に伴う義務」に言及し、財産、権力、社会的地位を有する者は社会に対して、自ずと道義的責任を負うと述べている。

イエスはペトロに「多く与えられた者は、多く求められ、多く任された者は、更に多く要求される。新渡戸 稲造は『武士道』の中で、「武人階級の身分に伴う義務」に言及し、財産、権力、社会的地位を有する者は社会に対して、自ずと道義的責任を負うと述べている。

本学は主イエスの教えに基づく「生命の尊厳と隣人愛」を建学の理念として掲げ、「キリストの計り知れない富」を学生に提供する。学生は保健・医療・福祉・教育の場でその富を用い、多くの実を結んでいく。この富は、不思議にも使えば使うほど増し加わり、なんと天に蓄えられる、と聖書は告げる。

この富は隣人愛を生む。本学で学ぶ学生は、この財産を有する「貴族」として、聖書に裏打ちされたnoblesse obligeを表現していく。

そういえば、「施せし情は人の為ならず」と謳つたのは、新渡戸であつたことを想う。



# 聖隸クリリストファー中・高等学校 春の高校選抜野球 前哨戦 秋季東海地区大会 準優勝

今、聖隸クリリストファー高校の部活動が熱い!!



## 第74回秋季東海地区高等学校野球大会 創部初の東海大会・準優勝



野球部

### ○西部地区大会

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 2回戦……聖隸5-1小笠    | 3回戦……聖隸10-5掛川東 |
| ○県大会            |                |
| 2回戦……聖隸12-1桐陽   | 準決勝……聖隸2-1浜松西  |
| 3回戦……聖隸2-0浜松工   | 決勝……聖隸2-7日大三島  |
| 準々決勝……聖隸4-3静岡市立 |                |

### ○東海大会

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 1回戦……聖隸11-4津田学園(三重3位) |  |
| 準々決勝……聖隸4-3中京(岐阜1位)   |  |
| 準決勝……聖隸9-8至学館(愛知2位)   |  |
| 決勝……聖隸3-6日大三島(静岡1位)   |  |

春のセンバツ  
甲子園出場有力  
(2022年1月28日発表)

## 男子バレー部

全日本選手権  
県大会3位

### ○全日本バレー ボール選手権大会

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 3回戦……聖隸2-0湖西 | 準々決勝……聖隸2-0御殿場南 |
| 4回戦……聖隸2-0稻取 | 準決勝……聖隸0-2浜松日体  |

## 女子ソフトボール部

新人戦  
ベスト8

- |                |  |
|----------------|--|
| 1回戦……聖隸8-1浜北西  |  |
| 2回戦……聖隸9-2城南静岡 |  |
| 準々決勝……聖隸2-3掛川東 |  |

## 女子バレー部

全日本選手権  
ベスト16

### ○全日本バレー ボール選手権大会

- |               |  |
|---------------|--|
| 2回戦…聖隸2-0浜松東  |  |
| 3回戦…聖隸2-0浜松日体 |  |
| 4回戦…聖隸2-0小笠   |  |
| 5回戦…聖隸1-2藤枝順心 |  |

## 女子テニス部

新人戦  
ベスト8

### ○西部地区予選

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 団体戦             |  |
| 1回戦……聖隸3-1常葉大菊川 |  |
| 2回戦……聖隸3-0袋井    |  |
| 準々決勝……聖隸2-3浜松日体 |  |
| 順位決定戦……聖隸3-2浜松西 |  |
| 5位決定戦……聖隸3-2掛川西 |  |

### ○県大会

- |                |  |
|----------------|--|
| 団体戦            |  |
| 1回戦……聖隸3-1日大三島 |  |
| 2回戦……聖隸3-2島田   |  |
| 準々決勝……聖隸0-3浜北西 |  |

## 女子サッカー部

選手権大会  
第5位

- |                 |  |
|-----------------|--|
| 2回戦……聖隸4-0吉原    |  |
| 3回戦……聖隸9-2清流館   |  |
| 準々決勝……聖隸0-14常葉橘 |  |

最新部活INFORMATIONは  
公式SNSでも更新中!



Instagram



Facebook



## TOPICS

## 鈴木孝幸君、おめでとう

聖隸クリストファー中・高等学校 教頭 敷浪 いづみ



今夏の

東京パラ

リンピッ

クにおい

て、出場

した競泳

5種目のすべてでメダルを取  
り、多くの人々を驚嘆させ、称  
賛を受けた鈴木孝幸選手。彼は聖隸クリストファー高校の37  
期卒業生です。今回、うれしい  
ニュースが届くたびに、取材を  
受けた教員たちが、四肢を使つ  
て身軽に階段を移動する姿、  
サッカーをやり、長縄跳びをク  
ラスメートと一緒に跳ぶ彼の  
思い出を語り、明るく届託のな  
かつた彼の高校生活を紹介し  
ました。

彼は私たちに「人間の可能  
性」を教えてくれました。彼自  
身が「すごい」ことは言うまで  
もありませんが、私たち自身が  
学び、変えられました。同じク  
ラスで過ごした者たちは、長い  
人生の途上で、悲しみや苦しみ  
に出会ったとき、彼の姿を思い  
出し、勇気を与えるられるでしょ  
う。彼は共に過ごした周りの皆  
に「人間の可能性」を見せてく  
れました。それは私たちにとつ



て、一生の宝となる確信です。

記録に残る53期生

## 国立大学 医学科 2名現役合格

彼が本格的に水泳を始めた  
のは、高校生になつてからで、  
初めてパラリンピックに出場  
してリレー種目で銀メダルを  
取つたのは、高校3年の時でし  
た。あれから15年以上が経ちま  
した。その後も彼は何度もパラ  
リンピックに出場し、泳ぐこと  
を求めて鍛え自身を変革して、今回の  
勝利を掴みました。なんて立派  
な大人になつたことか。TVの  
中の彼の表情に、尊敬の念を覚え、心より敬意を表します。



## 昨年度入試結果と今年度入試に向けて

聖隸クリストファー中・高等学校 英数科長 野間 賢二

中・高では昨年度も教員と生徒たち  
が一丸となつて進路実現に向けて邁進  
しました。本校初の国立大学医学科現

役合格(2名)、早稲田大学以下難関私  
大19名合格、聖隸クリストファー大学  
33名合格、北海道大合格、この15年間で  
3人目の国公立大薬学部現役合格、国  
公立大29名合格(過年度生1名含む)、  
英数科生徒の国公立大学現役合格率56.  
8%(英数科始まって以来最高)と記  
録に残る53期生となりました。

## 受験を通しての人間的成长

でも、何より大切にしたいのは、受験  
を通じての精神的成长です。目標を立  
て、地道に努力を重ねる継続力。学力の  
仕上がり具合を確認し  
ながら、それぞれの受  
験科目の学習に濃淡を  
つける調整力。試験の  
重圧と付き合う柔軟  
性。厳しい現実の中で  
前進する忍耐力。今春、  
卒業した生徒の言葉が  
印象的です。「模試の判  
定が最後までよくなら  
なくて辛かつたけど、  
あきらめずに覚悟を決  
めて必死に勉強した。

最後まで一緒に走る

さて、現3年生の受験も推薦入試を  
皮切りに本格的に始まっています。志  
望理由書、面接、小論文、学科試験等に  
向けて、入念な準備を重ねています。彼  
らは与えられた試練を乗り越えようと  
もがいています。試験を乗り越え、一回  
り成長した大人の表情を見ることは教  
員冥利に尽きる瞬間です。逞しく成長  
した卒業生が人のために働く。そのこ  
とに喜びを感じる。そんな人になつて  
欲しいと願い、中・高教員は今日も生徒  
とともに走っています。

# SEIREI Christopher Elementary School

## 聖隸クリストファー小学校のめざす教育

聖隸クリストファー小学校 校長 中村 純

### 2021年度入学式

2020年4月に1年生55名、3年生21名、5年生16名の3学年計92名の児童で開校した聖隸クリストファー小学校は、開校2年目の2021年度には、1年生から6年生の全学年が揃い、計179名で新年度を迎えるました。



▲入学式の様子

クラスや児童の増加にともない、一緒に働く教員の数も2倍になりました。教員の半数以上が英語を母国語とする外国人の先生です。日本で教育を受け教えてきた先生方と、日本とは全く違う環境で学び教員としての経験を積んできた先生方がインターナショナルな雰囲気の中で活発に議論を交わしながら、本校の教育活動と共に前に進める光景が昨年にも増して見ることができるようにになってきました。

### コロナ禍での学習

本校は、「自分のようにあなたの隣人を愛しなさい」というキリスト教精神に基づく隣人愛をもとに、日本文化を理解した上で、国際社会に貢献できる人物の育成を目指しています。

聖隸のすべての事業がキリスト教会から始まることから、本校でも毎朝の礼拝をとても大切にしています。新型コロナウイルスの影響を受け、密な状態を避ける為に全校児童が4階の多目的スペースに集まって礼拝をおこなうことはできません。ICT環境が整った本校では、放送室から各教室の電子黒板を介して、児童に聖書のお話や讃美歌を配信しています。児童はそれぞれの教室から讃美歌を歌い、祈りを捧げています。

### 二か国語習得

本校の教育の柱は、英語イマージョン教育と探究型学習です。

英語イマージョン教育では、国語（日本語）の授業を大切にし、日本語力を向上させながら、英語を学んでいきます。英語を学ぶとともに、英語でも学んでいきます。最初は英語を学ぶ時間がの方が多いですが、次第に英語で学ぶ時間が増えていき、日本語と英語の二か国語修得を目指します。



▲国語の学習の様子:2年生



▲理科の授業の様子:5年生

### 校外にも広がる学び場

探究型学習では、学習者中心の教科横断的な探究学習に取り組んでいます。子どもたちの学びは教室にとどまることなく、ときには校外に出て実際のモノに触れ、場所に赴き学びをさらに深めています。



▲ウミガメ産卵調査の様子:5年生

このような本校独自の学びを通して子供たちは、主体的に学び、考える力を養い、様々なことに自信を持って挑戦できるようになっていくと考えております。また私たち教職員も一人ひとりを大切に導いていきます。

## TOPICS

## 聖隸クリストファー大学附属クリストファーこども園

クリストファーこども園の  
グローバル幼児教育・保育の推進について

聖隸クリストファー大学附属クリストファーこども園 副園長 山崎五月

現在、クリストファーこども園では様々な国籍の先生方と関わり、日々異言語（英語）のシャワーを浴びて過ごしています。今年度は、2名の英語ネイティブスピーカーの先生を年中組、年長組の担任に迎えました。共に遊んだり、食事をしたり、ミーティングや歌等クラスの時間をお過ごしたりすることで、毎日英語に浸り、異文化に親しみながら生活をしています。

担任との時間に加え、満3歳以上上のクラスは週に一度、教育課程時間内での活動（課内『イングリッシュ』）も取り入れています。少人数のグループに分かれて行います

ので、一人ひとりにスポットが当たる、待つ時間も少なく、沢山の経験をすることができます。担任とは別

の担当の講師が各クラスに来て、一緒に遊んだりゲームをしたりおやつを食べたりして過ごします。実生活にあつた必要なやりとりを通して、英語に触れることができるようになります。

また、希望者対象に課外での『イングリッシュ』を設けています。1グループ10名以下のさらに少人数グループで、バラエティに富んだ国籍の講師（オーストラリア、インド、ベルギー、フィリピン、カナダ）と関わって遊ぶ時間を楽しんでいます。3歳以上のクラスで、7割以上のお園児が受講しています。

日々の生活を通し、子どもたちは言葉や文化、肌や瞳の色等の違いといふものを自然と受け入れているように感じます。自分とは違うものを排除するのではなく、違いを違いとして受け入れる、これは乳幼児期に当たり前のように多様な人々に囲まれ生活をしているからこそ、自然に受け入れ、お互いを認め合うことができるのです。これが多様性を感じます。これからの時代に向けて大切な多様性の理解というものを培っています。



▲光庭でNadine先生と絵本タイム



▲Jones先生、早く走るコツを教えて!

年長組は、毎週課内の時間に『聖隸の森（Mガーデン）』へ出かけています。森遊びやネイチャーゲーム、自然物を使った協同遊び、ファイヤープレイスを囲んだミーティング等、カリキュラムに沿って自然の中で活動を行っています。

JC先生と制作遊び（課外イングリッシュ）



▲JC先生と制作遊び（課外イングリッシュ）



▲Colin先生と森の中でネイチャーゲーム



▲ミルクをどうぞ!

# TOPICS

聖隸クリストファー大学・大学院

## グローバル社会に貢献できる人材を育成するためには 国際保健医療福祉プログラム（副専攻）を開始します

聖隸クリストファー大学 国際保健医療福祉プログラム（副専攻）委員会 委員長  
リハビリテーション学部 理学療法学科 准教授 根地鳴誠

グローバルな時代に必要とされる専門職者を育成するため、2019年度に「国際リハビリテーションコース」（リハビリテーション学部）を開始しました。さらに全学部・学科を対象として、2022年4月に「国際保健医療福祉プログラム（副専攻）」とします。

グローバル化の波は、保健医療福祉においても例外なく進んでいます。持続可能な開発目標（SDGs）の目標3「すべての人に健康と福祉を」の達成に向けた取り組みが行われ、国内外で多様な背景をもつ人々と協働し、保健医療福祉を実践できる人材が今すぐにでも求められています。

本プログラムでは、看護学部、リハビリテーション学部、社会福祉学部の3学部の学生が一緒に協力して学びます。そして、国際保健医療福祉の専門職者として必要な教養、グローバルな保健医療福祉現場で求められる語学力、相手に伝わることのできるコミュニケーション能力、国際支援の知識、多職種と協働する力など、グ行います。



このプログラムでは、指導法を学ぶだけに留まらず、学生自身がリサーチスキルや批判的思考力、異文化理解力、グローバル意識などを高めるとともに、協働するという「文

化」やクリエイティブな教育を体験することをねらっています。さらに本学のIBECの特徴としては、ELPA（Evidence of Learner Profile Agency in Action）を用いる点が挙げられます。これはIBの

## 聖隸クリストファー大学の 国際バカロレア教員養成プログラム

聖隸クリストファー大学 社会福祉学部 ハジメ教育福祉学科 助教 モーテンJ・ヴァテン

社会福祉学部こじも教育福祉学科では、国際バカロレア機構（IBO）から正式に認定を受け、国際バカロレア（IB）初等教育プログラム（PYP）の教員養成プログラム（IBEC）を今年度からスタートさせました。日本では、8番目、東海・北陸地方では初めてとなります。

IB教育は、人格のバランスがとれた、世界的に通用する人財を育成することを目的としています。また、文部科学省が掲げるこれからの中時代に求められる資質・能力を育むためのカリキュラム・具体的方法を提示しています。

学生は国際バカロレア教育概論を始めとする5科目を履修し、国際バカロレア教員認定書の取得を申請します。

このプログラムでは、指導法を学ぶだけに留まらず、学生自身がリサーチスキルや批判的思考力、異文化理解力、グローバル意識などを高めるとともに、協働するという「文

化」やクリエイティブな教育を体験することをねらっています。さらに本学のIBECの特徴としては、ELPA（Evidence of Learner Profile Agency in Action）を用いる点が挙げられます。これはIBの



## TOPICS

## 留学生への学習支援について

聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校 教員 山本 卓磨

日本で介護福祉士を目指す留学生は、年々増加しています。日本介護福祉士養成施設協会の調査によると、養成校に入学した留学生数は、2016年度257名（全体の3・3%）から2020年度2,395名（34%）になっています。2019年度に卒業した留学生836名のうち、97・6%が日本の介護分野に就職しており、日本の将来の介護業界を担う人材として期待されています。

一方、留学生の多くが、学習面で様々な困難を経験しています。漢字の難しさや言葉の壁、文化の違いから生じる問題です。

介護福祉士国家試験の全体の合格率が70%前後で推移しているのに對して、留学生の合格率は39・2%（2019年）と大変低い状況です。そのため、本学でも早期からの対策が求められます。

本学の留学生は、2年生1名、1年生7名、国籍はベトナム・インドネシア・ミャンマー・ネパールです。彼らが日々の学習に負担を感じないように、放課後に学習支援を行っています。学習支援では、彼らが苦手とする解剖生理や社会制度などの重要個所の説明、漢字の復習をしています。

学習支援中は、ラマダン（断食月）で疲労困憊の学生や、母国の経済混亂から精神的に落ち込む学生など様々ですが、この時間だけは、リラックスした楽しい時間になれるよう心がけています。その甲斐もあって、教室には終始笑いが絶えません。



私はベトナムの大学で看護学を学びました。卒業後に高齢者のことさらには深く学びたいと思い、聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校に入学しました。将来は、介護福祉士として日本で働きたいと考えています。

日本語は、世界でも習得が難しい言語と言われ、発音のみならず、ひらがな・カタカナ・漢字といった複数の文字があり、今は体験をもつてその難しさを感じています。それよりも留学生にとっては文化の壁の方がさらに難しいと私は思います。「空気を読む」という文化がその1つです。しかし、そこが日本の魅力でもあります。

入学してから楽しかったことは、日本人の同級生や先輩と交流が持てたことであります。様々な国（インドネシア、ミャンマー、ネパール）の留学生がおり、多文化を体験できます。そして、分からぬ日本語があつたら、います。

少子高齢化は発展途上国でも重大な問題として存在しています。そのため、日本で学んだ知識をベトナムの高齢化問題のために生かしていきたいと思っています。

## 専門学校での学びについて

聖隸クリストファー大学介護福祉専門学校

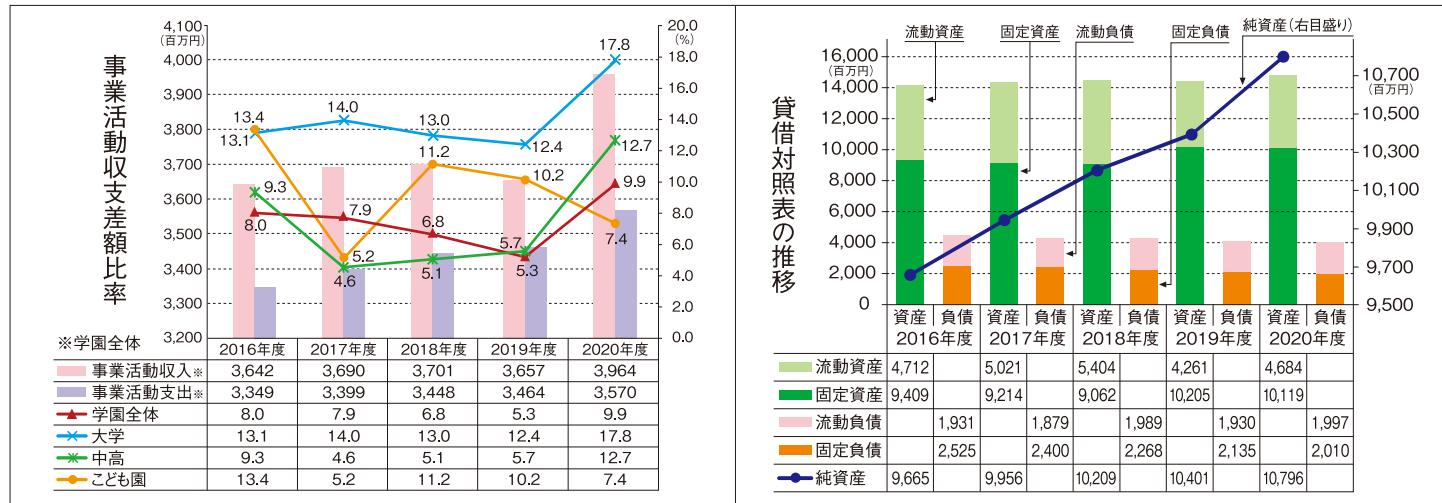
グエン テイランフオン



## 2020年度決算における財務状況および2021年度予算の概要

### ◆2020年度決算について

1. 学生・生徒・児童・園児数は小学校開設に伴い、小学生92名を含む2,873名となり、前年度から161名増加しています。定員充足率は学園全体で93.7%（対前年度1.5ポイント増）となりました。
2. 学校法人の事業は中長期経営計画に基づいて推進しており、2020年度の財務状況は学園全体の収支（事業活動収支差額）がプラス9.9%（3億9,400万円）と計画を上回って改善しております。（大学法人の全国平均値は3.8%です。）  
※事業活動収支差額は損益計算書の当期利益にあたります。
3. 2020年度末の総資産148億300万円に対し、有利子負債は16億5,153万円となりました。純資産額についても3億9,500万円増となり、学園新規事業用財源も22億5,949万円確保できる見通しとなりました。



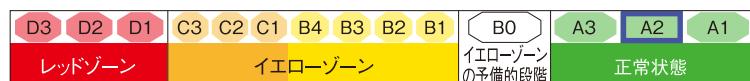
### 各学校の状況

2020年度は、各学校において新型コロナウイルス感染症対策として、教室改修・ICT環境整備など、国県市からの補助金獲得を積極的に行ない、コロナ禍においても教育保育活動を行える環境へ整備しました。

1. 大学の収支は安定した状況を継続しております。2020年度は、コロナ禍でも学生の学修機会を確保できるよう、教室改修やAV機器増設などを行い、対面授業やオンライン授業を行う環境整備を整えました（3,500万円）。このほか、継続的に行なっている教室等エアコン取替工事1,425万円、LED照明交換工事869万円、トイレ改修工事など行いました。次年度以降も学修環境整備を計画的に行っていきます。
2. 開設5年目の専門学校は収支状況が改善されてきました。今後も入学者の確保に努めてまいります。
3. 中・高等学校においては、多様な授業動画を作成・配信し、生徒の家庭学習に利用してきました。今後は、これらの実績を踏まえ、さらにタブレット教育が充実できるよう、LAN環境整備、プロジェクター等設置を行っていく予定です。
4. 小学校は、2020年4月に1・3・5年生計92名の入学生を迎えて開校しました。収支はマイナス収支となっておりますが、学年進行に伴い、収支は改善していく見込です。その他、次年度以降に必要な備品4,100万円を購入しました。
5. こども園は、継続的に園児を確保しており、収支は安定した状況です。感染対策により重点を置き、教育保育を行ってきました。その他、園外活動も充実させ、森を活用した自然活動に力を入れ、東屋、ビオトープ等を整備し活動の幅を広げました。今後も教育保育環境の充実を行っていきます。

### ◆経営判断指標に基づく学校法人経営状態の区分

日本私立学校振興・共済事業団では、学校法人の経営状態を指標により14区分に分類しています。2020年度決算についてこの指標による判定の結果、本学園は上位から2番目のA2ランクに分類され、財務状況は正常な状態にあります。



### (2021.12現在) 2021年度事業計画および予算の執行状況

2021年度の主な事業計画は下記のとおりです。予算は中長期財務計画をひとつの指標とし、事業計画に沿った予算申請、査定を経て編成しております。

#### 《法人》

- 1) グローバルスクールの構築 小学校から中・高等学校へと進むグローバルスクールの教育課程、教員配置等具体的に構築します。

#### 《大学》

- 2) 2022年度に向けたカリキュラム改定と専門領域の再編（看護学部）

- 3) 介護福祉コース希望者増の推進 国際バカロレア教員認定資格（IBEC）の実施（社会福祉学部）

- 4) 国際リハビリテーションコースの定員確保、プログラム運営（リハビリテーション学部）

#### 《中・高等学校》

- 5) 安定した学校運営（生徒募集、生徒へきめ細やかな対応の強化）

- 6) 確かな学力の育成（授業力の向上、ICT環境整備、教員研修）

#### 《小学校》

- 7) 魅力ある学校づくり（人的資源の確保と充実）

- 8) 国際バカロレア初等教育プログラム候補校申請、認定準備（こども園と連携）

#### 《こども園》

- 9) 森を活用した自然活動

2021年度は上記の事業計画を含め、法人全体の当初予算収支差額は4,750万円（事業活動収支差額1.2%）程度にとどまる見通しです。2021年10月迄の主要な事業として、高等学校入学者増に伴う教室改修工事、机・椅子の追加、AV機器増設等1,975万円、中高ICT環境整備として各教室にプロジェクター設置1,142千円、また、大学では、エアコン、LED照明取替工事等2,700万円を行っております。11月に、当初予算の検証と予算の有効活用を図り、新たに必要となる支出を精査し、第一次補正予算編成を行いました。また、2022年4月に中学校2コース制がスタートいたします。これらの準備費用として、教員採用費用や教材購入費等を補正予算に計上しました。